

2022年度

事業報告

自 2022年4月 1日
至 2023年3月31日

公益財団法人東洋紡バイオテクノロジー研究財団

2022年度 事業報告

1. 事業の状況

(1) 概況

本年度は、当財団の目的である「バイオテクノロジーの研究開発が、医療・食料・資源・エネルギー・環境などの人類の福祉にかかわる諸問題の解決に有力であることに期待し、これらの科学技術の調査、研究開発を促進し、その成果を通じ、より高度な文明社会の創造に寄与する」ことに貢献すべく、以下の事業を実施した。

- (ア) 長期研究助成金の支給
- (イ) 刊行物の発行

(2) 長期研究助成金の支給

令和4年3月22日開催の2021年度第2回通常理事会で決定した事業計画に基づいて、2022年7月1日から8月31日まで助成希望者の公募を行った。25名の応募者があり、10月7日までに全選考委員により書類審査を行い、10月26日に選考会を開催して助成候補者を選考した。

さらに、2022年度第2回臨時理事会での承認を経て、6名に長期研究助成金の支給を決定した。また、2023年2月13日に東洋紡本社会議室にて、Microsoft Teams を利用したウェブ会議形式を併用して贈呈式を開催した。

2022年度 長期研究助成金 受贈者一覧

氏名	所属 身分	留学先 指導教官	研究テーマ
鹿谷 有由希 シカヤ ユウキ	京都大学大学院 理学研究科 大学院生	ソルボンヌ大学 Tsuayoshi Momose	クラゲ <i>Clytia hemisphaerica</i> (ヒドロ虫類) を用いた腸管の形態形成における蠕動運動の力学的役割の解明
清水 大 シミズ ダイ	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 大学院生	コロンビア大学 アービング医療センター Munemasa Mori	臓器創生法でしかできない新たな肺線維症 <i>in vivo</i> モデルの開発と解析
西村 聡 ニシムラ アキラ	東京医科歯科大学 発生発達病態学分野 助教	カリフォルニア大学 サンディエゴ校 Cornelis Murre	Eプロテイン誘導性の <i>Bcl11b</i> エンハンサーの非コードRNA転写と核内移行による $\alpha\beta$ および $\gamma\delta$ T細胞運命決定の機序の解明
秤谷 隼世 ハカリヤ ハヤセ	名古屋大学大学院 理学研究科 研究員	チュービンゲン大学 Thorsten Stafforst	標的 mRNA 応答性のタンパク質翻訳システム
星野 颯 ホシノ カナタ	静岡大学 農学部 研究員	プリンストン大学 Mohammad R. Seyedsayamdost	薬剤耐性菌感染症の克服に向けた新たな抗生物質生産法の確立
水田 涼介 ミズタ リウスケ	京都大学大学院 工学研究科 大学院生	ミシガン大学 Kenichi Kuroda	ペプチド模倣スマートポリマーによる細胞外小胞の機能制御

(3) 刊行物の発行

2022年度版のパンフレットとしてA4版、27頁の小冊子を刊行した。掲載内容は「財団の概要」、「財団名簿」、「事業概要」、「2021年度長期研究助成金受贈者代表感想文」、「2020年度長期研究助成金受贈者

報告文」「最近の事業実績（平成24年度～2020年度）」及び「募集要項」等である。

2. 2022年度年間事業等一覧

2022年

- 5月 2022年度第1回通常理事会
- 6月 2022年度定時評議員会
2022年度第1回臨時理事会（代表理事1名選定の件、業務執行理事1名選定の件；決議の省略による開催）
- 7月 2022年度版パンフレット刊行
2022年度長期研究助成公募開始（8月31日まで）
- 10月 長期研究助成候補者選考（書類審査、選考会）
- 12月 2022年度第2回臨時理事会（2022年度助成金贈呈者承認の件；決議の省略による開催）

2023年

- 2月 2022年度長期研究助成贈呈式
- 3月 2022年度研究助成受贈者対外発表
2022年度第2回通常理事会

以上

附属明細書

附属明細書は「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項」に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

2023年4月

公益財団法人

東洋紡バイオテクノロジー研究財団